岩国市
IWAKUNI CITY

岩国市の推進構想

1　地域連携教育の「成果」と「課題」

〈成果〉

○子供の成長に視点をおいた「学校・地域連携カリキュラム」の見直し

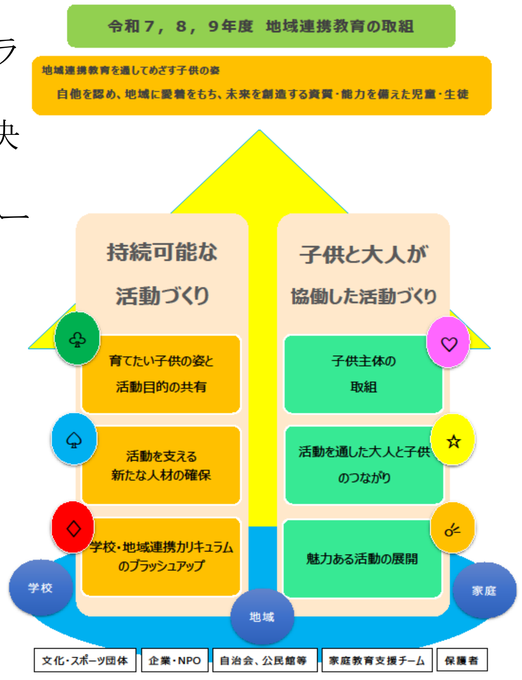
○地域づくりにつながる地域連携教育に関する課題解決に向けての取り組み

○地域連携教育だより「つながり」の月2回発行、市のホームページにも掲載し、各校の取組の共有、価値づけ

〈課題〉

●児童生徒や地域住民の思いや願いを反映させた「学校・地域連携カリキュラム」のブラッシュアップ

●地域連携教育を推進する新たな人材の確保



2 「課題」解決に向けた重点取組事項

・熟議による児童生徒や地域住民の声をきっかけにした取組の実施

・要請訪問（学校運営協議会、地域協育ネット協議会、地域学校協働活動）においての適切な指導・助言

・取組目的の明確化と活動の中で、人と人のつながりが生まれるような仕掛けづくり

・地域連携教育のよさや価値の理解、意識啓発のための広報活動の充実

・地域学校協働活動への参観や参加をきっかけにした人材確保（保護者・地域住民）

・これからの学校運営を担う若手教員の地域連携教育への理解を深める研修会

・公民館活動や地域団体との連携・協働の深化・拡充

3　重点取組事項の進捗を図る指標

・児童生徒の意見や思いを反映させて学校・地域連携カリキュラムの見直しを行った割合

・社会教育施設や団体等と連携した割合

・地域の人と活動することが「楽しい」と感じている児童生徒の割合

・地域をもっとよくするために考えたことがある児童生徒の割合

活動取組

藤河小学校



生態や飼育方法について、専門家から地域住民と児童が一緒に学び、岩国PRIDEの醸成につながっている。

修成小学校



図書室の掲示物を地域住民が中心となり、児童と作成し、毎月掲示物にある童謡を一緒に歌っている。

岩国西中学校



公民館が企画、運営。乳幼児、児童生徒、地域住民、保護者、教職員が音楽でつながっている。

小瀬小学校



公民館講座を学校の教育課程と積極的に連携し、児童と地域住民が生涯に渡って学ぶ楽しさを体得している。